

第56号

花だより

安佐南区
花いっぱい運動

令和3年度冬号

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局（安佐南区地域起こし推進課内） ☎ 831-4926 FAX 877-2299

【沼田支部】 報告者：中村 能彦

四季折々の花壇巡り



毎月月末から月初は、美しい花を写真に収めようとカメラを片手に伴・大塚・戸山地区の「花いっぱい運動」に登録された34か所の花壇や途中の田園風景等を眺めながら走行距離55キロメートルを2時間余りで廻る小旅行です。

写真は、安佐南区役所の花いっぱい運動のホームページで紹介されています。

市HP ページ番号 246628



桜が咲く春は、地域の皆様が種から育てた春夏用の花苗等を準備、定植され、一番華やかになる季節です。

道路沿いには菜の花やチューリップ、公園等ではビオラ、マリーゴールド、金盞花、撫子等が咲き、夏にはケイトウ、葉鶏頭、向日葵等が見られます。

秋は色付き始めた山々に、田んぼの法面に咲く彼岸花や黄金に輝く田園風景が眺められます。



雪の降る冬は花が少なくなり、各花壇で多く見られるのは紅白の葉牡丹とビオラと金魚草、水仙等です。

また、春に咲く花の種と球根が植えられ、綺麗に咲く春を待ちます。

嗚呼、春が待ち遠しい。



[安東支部] 報告者:上長者 辰雄

“小さな音楽会”と“花いっぱい運動”のコラボレーション

クリスマスコンサート開催

～ 来場された観客全員に**葉牡丹**を無償配布 ～



令和3年12月24日(金)正午、安佐南区役所講堂において広島文化学園大学 学芸学部 音楽学科の皆さんの演奏による小さな音楽会と安佐南区花いっぱい運動がコラボしたクリスマスコンサートが開催されました。

コンサートは、第1部ヴォーカルアンサンブル(ヴォーカル・ギター・ピアノ)、第2部サクソフォン四重奏の2部構成で行われ、「サンタが街にやってくる」、「恋人たちのクリスマス」、「クリスマス・キャロル・パーティー」、「ひいらぎかざろう」、「J-POP クリスマス・メドレー」などクリスマスにちなんだ8曲に加え、NHK連続テレビ小説「花子とアン」の主題歌「にじいろ」、中島みゆきの「糸」、石川さゆりの「津軽海峡冬景色」の3曲が演奏されました。観客は、コロナ禍のため、事前申込制で先着70名に制限されましたが、年配の方を中心にたくさんの方が来場されました。また、若い世代10人余も来場されました。サンタなどに扮した皆さんの素晴らしい生演奏に感動し、それぞれの曲の演奏終了時には盛大な拍手が送られました。そして、コンサートの最後には、アンコールに呼んで、サクソフォンアンサンブルの奏者全員による「日本の四季によるミニチュアシンフォニー 冬」が演奏されました。

コンサート終了後、花いっぱい運動推進委員会のスタッフが種から育てた葉牡丹を、来場者全員に無償配布しました。子ども二人を連れてこられた三十代の女性は、「クリスマスにちなんだ名曲をクリスマスイブ当日にプロなみの素晴らしい生演奏を子ども達と一緒に楽しむことができました。更にお正月に飾る葉牡丹を頂いて本当にうれしいです。」と喜んでおられました。コンサートの観客人員は制限されましたが、大盛況であり、お手伝いをした花いっぱい運動推進委員会のスタッフは、ボランティア活動の喜びを実感しました。





「花づくり講座」で正月飾りを作成



令和3年 12 月 22 日(水)、安東公民館において開催された第5回「花づくり講座」(講師:小島ゆきこ先生)において正月飾りの作り方を学びました。正月飾りの定番は、松・竹・梅ですが、今回は梅の代わりにお多福南天を活用し、松・笹(竹)・お多福南天の3種で受講生各自が正月飾りを作りました。

正月飾りの作り方の概要を取りまとめたので参考として下さい。



【材料】

- ① 植える植物 松・笹・お多福南天
- ② その他の材料 盆栽鉢、ケト土、寒水砂、鶴・亀・橋などのフィギュア、石などの造形物

【作り方】

- ① 盆栽鉢に鉢底ネットを敷き、針金で留める
- ② 植える植物の土を落とし、ケト土で饅頭のように薄く巻き込む
- ③ 根鉢を安定させ、植える植物を任意の場所に配置する。この時、正三角形配置にしない。配置箇所、植物の高低のバランスに配意し適宜移動する。石などがあれば同時に配置する。
- ④ 土が不足する場合は、その都度ケト土を補充する
- ⑤ あしらいを張り付け、寒水砂で【景】を作る
- ⑥ 好みで鶴などの縁起物フィギュアを飾る



受講生全員が立派な正月飾りを作り、先生の手直しを得た上でそれぞれ持ち帰り、お正月に飾りました。受講生の中には、自宅で盆栽鉢を大きいものに変更し、講習で植えた植物に葉牡丹を加えた正月飾りを作った方もおられました。



〔祇園西支部〕 報告者:坂本 伸子

私のお気に入りの一鉢



令和3年11月26日～28日の3日間、「はなのわマルシェ2021」が旧広島市民球場跡地で開催されました。

会場では、秋晴の空の下、オカリナやピアノの演奏、いろいろなブースで寄せ植えや手作り品の販売など楽しい催しがたくさんありました。「はなのわ」なので、秋植えのかわいい花達はもちろんのこと、ビオラ、パンジー、金魚草、ストックなど様々な種類、品種がいっぱいでした。

そんな中、ひとつのお店で私は初めて見る花に出会いました。かんざしのように垂れ下がった白い花が房になり、おしべが上を向き、がくは赤くて何とも可憐。高さ 20cm、巾40cmで元気な枝ぶりです。お店の方に聞くと挿し木で増やしたとのことでした。早速買って帰り、日の当たる室内に置き、1月下旬現在も咲き続けています。



【クラリンドウ】

別名:クレロデンドラム・ウォリキー

科名:クマツヅラ科

属名:クレロデンドリム属

原産地:アッサム、ベンガル、ヒマラヤ

分類:常緑低木

樹高:30cm～100cm

花径:約4cm

その他:地植えした場合、1年で1m、2年で1.5m程度になる。冬は地上部分が無くなる。

もう少し暖かくなったら、地植えしようか、それとも鉢植えのまま、すぐ見えるところに置いて楽しもうか迷っています。お気に入りの1鉢を見つけてとても満足な1日でした。

